

絵画

No.	作家名	作品名	制作年	形質
1	ギュスターヴ・クールベ	デズデモーナの殺害	1866	画布, 油彩
◇ 2	ギュスターヴ・モロー	サロメの舞踏	1876頃	紙, 水彩・インク
3	エドゥワール・マネ	杖を持つ男(ベラスケスによる)	1865頃	板, 油彩
4	エドゥワール・マネ	黒い帽子のマルタン夫人	1881	画布, パステル
5	オディロン・ルドン	夢 想	1900~5頃	紙, パステル
6	クロード・モネ	チャリング・クロス橋	1899	画布, 油彩
7	ピエール=オーギュスト・ルノワール	横顔の少女	1897	画布, 油彩
8	アンリ・ルソー	工場のある風景	1896~1906頃	画布, 油彩
9	フィンセント・ファン・ゴッホ	一日の終り(ミレーによる)	1889~90	画布, 油彩
10	フェルナン・クノップフ	婦人像	1905頃	紙, パステル
◆ 11	ジョルジュ・スーラ	アンサンブル(サーカスの客寄せ)	1887	紙, インク・鉛筆
12	ジェームズ・アンソール	仮面の中の自画像	1899	画布, 油彩
13	ジェームズ・アンソール	オルガンに向かうアンソール	1933	画布, 油彩
◇ 14	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	ムーラン・ルージュの英国人	1892	石版画
◆ 15	アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	マルセル・ランデル嬢	1895	石版画
16	ワシリー・カンディンスキー	切 ^{せつぺん} 片	1929	厚紙, 油彩
17	ピエール・ボナール	静物=りんごと水差し	1931頃	板, 油彩
18	エドゥワール・ヴェイヤール	縫 ^ぬ う女	1925	紙, 油彩
19	アンリ・マティス	椅子 ^{いす} の女	1939	紙, コンテ
20	アンリ・マティス	ヴェールをかぶった女	1942	画布, 油彩
21	モーリス・ドニ	ダンス	1905頃	紙(画布に貼付), 油彩
22	ジョルジュ・ルオー	女曲馬師 ^{きょくばし}	1927	画布, 油彩
23	ジョルジュ・ルオー	聖書風景	1943~46	画布, 油彩

No.	作家名	作品名	制作年	形質
24	アルベール・マルケ	小船=オンダイユ	1926	画布, 油彩
25	ジャック・ヴィヨン	草刈機の馬	1949	画布, 油彩
26	コンスタンティン・ブランクーシ	スタンディング・ボーイ	1913頃	紙, テンペラ
27	モーリス・ド・ヴラマンク	雪 景	1945~50頃	画布, 油彩
28	ラウル・デュフィ	シシリー島風景	1922	画布, 油彩
29	パウル・クレー	イエロー・ガール(帽子をかぶった婦人)	1919	紙, 油彩・水彩
30	パウル・クレー	植物のシンボル	1938	麻布, 水彩
31	アンドレ・ドラン	ピリヤード	1913~14	画布, 油彩
32	フェルナン・レジェ	4人の自転車のり	1945	画布, 油彩
33	パブロ・ピカソ	恋人たち	1903~4	紙, 水彩・インク
34	パブロ・ピカソ	オルガ・ピカソの像	1918	画布, 油彩
35	パブロ・ピカソ	髪 ^ゆ を結う裸婦	1920	紙, 油彩
36	パブロ・ピカソ	毛皮 ^{えり} の襟をつけたオルガ	1923/ 刷り1930	銅版画
37	パブロ・ピカソ	静物=ローソク・パレットと牡牛 ^{おし} の頭	1938	画布, 油彩
38	パブロ・ピカソ	絵と横顔	1964	画布, 油彩
39	ジョルジュ・ブラック	青いテーブルクロス	1938	画布, 油彩・砂
40	ジョルジュ・ブラック	自転車	1952	画布, 油彩
41	ジュール・パスキン	ばら色のリボンの少女	1926	画布, 油彩
42	ホアン・グリス	厩番 ^{うまや} の若者	1924	画布, 油彩
43	マルク・シャガール	すみれ色の花	1943	画布, 油彩
44	マルク・シャガール	夏=収穫 ^{おちほ} と落穂拾い	1975	紙, グワッシュ
45	ジョルジオ・モランディ	静 物	1953	画布, 油彩
46	モイーズ・キスリング	花 束	1918	画布, 油彩

No.	作家名	作品名	制作年	形質
47	マックス・エルnst	カディエール・ダジュールのれんが	1928	漆喰, 油彩
48	ジョアン・ミロ	女と鳥	1972	麻布, 油彩
49	ベン・ニコルソン	ペインティング	1945	板, 油彩
50	ベン・ニコルソン	屋上=セント・アイヴス	1948	画布, 油彩
51	マッシモ・カンピーリ	裸 婦	1965	画布, 油彩
52	ポール・デルヴォー	捧げもの	1963	板, 油彩
53	アントニ・クラヴエ	王様(赤)	1958~60頃	画布, 油彩
54	ニコラ・ド・スタール	黄色い背景の静物	1953	画布, 油彩
55	ニコラ・ド・スタール	黄色い瓶の中の花	1954	画布, 油彩
56	アンドリュウ・ワイエス	ケネットの集会所	1980	紙, 水彩
57	ベルナール・ビュッフェ	石油ランプ	1951	画布, 油彩
58	ベルナール・ビュッフェ	コンフラン・サントノリーヌ	1976	紙, グワッシュ

彫刻・工芸

No.	作家名	作品名	制作年	形質
59	オーギュスト・ロダン	接吻	1886	ブロンズ
60	オーギュスト・ロダン	バルザック像(最終習作)	1897	ブロンズ
61	アントワーン・ブールデル	スカーフを巻いたベートーヴェン	1891	ブロンズ
62	アントワーン・ブールデル	弓を引くヘラクレス	1909	ブロンズ
63	アントワーン・ブールデル	ぶどうを持つ女	1912	ブロンズ
64	アリストイード・マイヨール	イール・ド・フランス	1925	ブロンズ
65	アンリ・マティス	肘かけ椅子の裸婦	1924	ブロンズ
66	アレクサンダー・アーチペンコ	立像	1922	ブロンズ
67	マリノ・マリーニ	ウルリッヒ・ガッセルの肖像	1945	石膏, 彩色
68	マリノ・マリーニ	馬と騎手(街の守護神)	1949	木, 彩色
69	マリノ・マリーニ	手品師	1953	ブロンズ, 彩色
70	エミール・ガレ	瓜文瓶	1890~1900頃	ガラス

*都合により展示作品を変更することがあります。ご了承ください。

モネとロンドン連作

水と光に魅せられた印象派の画家、クロード・モネ(1840-1926)。「睡蓮」や「積み藁」^{わら}、「ルーアン大聖堂」などを題材に、時間や天候による変化を幾枚ものキャンバスに捉えたモネが、1899年から1901年にかけて取り組んだのが深い霧に覆われたロンドン、テムズ川の風景である。3度にわたりサヴォイ・ホテルの一室に滞在したモネは、テムズ川にかかるチャリング・クロス橋やウォーター・ルー橋、国会議事堂などを題材にした同構図の連作を生み出した。

チャリング・クロス橋の連作は、主に太陽が昇り川面に光が差し込む午前中の景観を描いたもの。当館所蔵の一点(No.6)は重い霧と日光がグレーとピンクに象徴され、連作のなかでもひととき美しい色調でまとめられた作品である。さらに水のきらめきと橋を渡る蒸気機関車の煙のたなびきが、白絵具の盛り上げにより効果的に表現され、画面全体の淡く微妙な色彩がモネならではの光感を生み出している。

■講座「この一点を語る」

5月21日(土) 午後6時~(15分間)
作品 モネ《チャリング・クロス橋》初公開作品
講師 栗田秀法氏(名古屋芸術大学助教授)
★当日は午後7時まで開館

■NZU公開講座

6月4日(土) 午後2時~(80分間)
演題 「創造、芸術、人間、社会、破壊」の意味について
講師 牧博之氏(名古屋造形芸術大学教授)
会場 当館講義室 要申込

次回展示予定

2005年愛知万博開催記念展

特別企画 東山魁夷展

HIGASHIYAMA Kaii -With Nature-

7月7日(木)~8月28日(日)

開館時間: 午前10時~午後5時

(入館は4時30分まで)

★5月21日(土)は午後7時まで開館

休館日: 月曜日(但し5月2日は開館)

入館料: 一般700円(600円)

高大生500円(400円)

小中生300円(250円)

()内は20名以上の団体料金

*障害者手帳をお持ちの方および同行者1名は無料